

続いてその他事項で浦添市医師会洲鎌盛一代議員より個人質問があり、次のとおり担当理事から答弁があった。

質疑内容

「定期個別予防接種事業に関する予防接種事故・間違い報告書の名称について」
(浦添市医師会 洲鎌盛一代議員：個人質問)

○洲鎌盛一代議員

予防接種の過剰接種や接種間隔の誤り等が発生した場合には、予防接種事故報告書で浦添市へ報告しているが、重大な医療事故を思わせるような表現なため本会では名称変更について検討しており、沖縄県医師会の見解について伺いたい。

(回答) 宮里達也副会長

報告書様式について県内各市町村へ確認したところ、「予防接種事故報告書」または「予防接種間違い報告書」のいずれかの様式を用いており、県内の市町村においては報告書の様式が統一されていない状況であるため、様式の違いによって現場に混乱が生じることがないように、市町村と十分な議論を尽くして対応してもらいたい。

続いて、その他事項で中部地区医師会中田代議員より中部病院の耐震工事に関する県医師会の見解が求められ、宮里達也副会長より答弁を行った。

※次ページの関連資料（貸借対照表等）を別紙のとおり添付いたします。

お 知 ら せ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、当県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受 付 月曜日～金曜日（ただし、祝祭日は除きます） 午前10時00分～午後5時00分

TEL (098) 868-0893 なくそうヤクザ 862-0007 スリーオーセブン

FAX (098) 869-8930 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は……悩まずに今すぐご相談を（相談無料・秘密厳守!）」

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議